

平成28年度当初予算案 (平成27年度2月補正含む)

主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

ページ	事業名	担当課
1	京の農林水産業イノベーション事業費	各課
2	京の輝き・こだわり京都米づくり応援事業費	農産課
3	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	食の安心・安全推進課
4	京野菜スクールガーデン事業費	食の安心・安全推進課
5	食の味 ^み らい故郷づくり事業費	食の安心・安全推進課
6	中山間地域等直接支払事業費	農村振興課
7	中山間地域特産物生産応援事業費	農産課
8	担い手収益力向上支援事業費	農産課
9	「命の里」農山漁村里力再生事業費	農村振興課
10	きょう住(ずまい)促進事業費	農村振興課、経営支援・担い手育成課
11	「公共員」配置推進費	農村振興課
12	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費	農政課、農産課
13	宇治茶ブランド力強化事業費	農産課
14	茶業研究所機能強化事業費	流通・ブランド戦略課
15	農と環境を守る地域協働活動支援事業費	農村振興課
16	京都モデルフォレスト推進事業費	モデルフォレスト・全国育樹祭推進課
17	全国育樹祭開催費	モデルフォレスト・全国育樹祭推進課
18	京都モデルフォレスト運動10周年記念事業費	モデルフォレスト・全国育樹祭推進課
19	保安林等適正整備事業費	林務課、森林保全課
20	有害鳥獣被害半減総合対策事業費	森林保全課
21	元気いっぱい水産業推進事業費	水産課
22	農林水産業基盤整備事業費	共通

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費		
予算額	3,181,944千円 (うち2月補正 148,000千円)	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 グローバル化、人口減少等農林水産業を取り巻く環境が変化する中で、海外展開、事業拡大や生産性の向上等を推進し、未来を見据えた強い農林水産業を実現する総合的な施策を展開</p> <p>2 事業概要</p> <p><生産・流通戦略> 714,025千円 ・ 外食産業等企業ニーズと生産者を直接結びつけ、マーケットイン（需要対応型生産）による儲かる農業を実現</p> <p><販売戦略> 95,295千円 ・ 「おいしい京都」を府内、首都圏、海外へとアピールし、京都産農林水産物の需要と消費を拡大</p> <p><人材戦略> 643,548千円 ・ 攻めの農業への転換（体質強化）を図るため、高度な経営感覚を持つ農企業者を育成</p> <p><林業「森世紀」創造戦略> 1,729,076千円 ・ 府内の森林資源が伐期を迎える好機を捉え、府内産木材の自給率アップを目指した川下～川上の総合対策を実施</p>		
担当課名	農 政 課 企画政策担当	課・担当 電話番号	075-414-4898

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 農地集積規模拡大支援事業費		
予算額	278,615千円 （うち2月補正 28,000千円）	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 担い手への農地集積を加速化し、農業経営の規模拡大と経営力強化を支援</p> <p>2 事業概要 農業経営の規模の拡大、農用地の集団化、新規農業参入の促進等により、担い手のニーズに対応した農地集積の加速化を推進</p> <p>(1) 農地中間管理機構事業 116,762千円 農地の中間受け皿となる京都府農地中間管理機構が、借受農地の保全管理や現地調査、担い手へのマッチング等を実施 また、地域の核となり地元調整や貸出農地の掘り起こしを担う「集積仕掛人」を全市町村に配置</p> <p>(2) 機構集積協力金交付事業 133,333千円 京力農場プランに基づき、農地中間管理機構にまとめて農地の貸付けを行った地域及び同機構に対する貸付けに伴って離農又は経営転換する者等に対して協力金を交付</p> <p>(3) 機構特例事業 520千円 農地の買入に必要な資金の借入に係る利子助成</p> <p>(4) 担い手確保・経営強化支援事業<2月補正> 28,000千円 農地集積により経営規模を拡大する意欲のある農業者の経営発展を促進する農業用機械・施設等の導入を支援</p>		
担当課名	経営支援・担い手育成課 農業農村創生担当 農業ビジネス担当	課・担当 電話番号	075-417-6868 075-414-4908

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 3万農家総元気づくり事業費		
予算額	22,600千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 趣 旨 「京の農業応援隊」や外部人材を活用し、伴走支援を強化することで、多様なニーズに対応		
	2 事業概要		
	(1) 多様な担い手の確保・育成		
	① 農外企業農業参入支援事業費 4,000千円 農外企業の農業参入から経営の安定まで、ワンストップ相談窓口（農業総合支援センター）等により支援		
	補助対象者	(公社)京都府農業総合支援センター	
	補助対象経費	農業参入サポート経費	
	② 京の集落営農改革事業費 3,000千円 企業等から人材の派遣を受け、生産・販売等の経営改革を行う集落営農組織を支援		
	補助対象者	集落営農組織と企業等の連携体	
	補助対象経費	人材派遣費	
	補助率等	1/2（補助上限額 3,000千円）、2年間	
③ 小さな経営革新チャレンジ支援事業費 10,000千円 小規模専業農家等を育成・定着させるため、販路開拓などにチャレンジする取組を「京の農業応援隊」により伴走支援			
補助対象者	農業者及び農業者等が組織する団体		
補助対象経費	農産物生産、流通・販売、6次産業等の分野における経営改善に向けた新規チャレンジの取組に係る経費		
補助率等	2/3（補助上限額 200千円）		
(2) 兼業農家の営農継続を支援 援農マッチング事業 5,600千円 都市部の農業に興味のある府民などが、農繁期などに農業者を援農し、農作業の負担を軽減するためのマッチングを実施			
担当課名	経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当 流通・ブランド戦略課 農業流通・販売戦略担当	課・担当 電話番号	075-414-4908 075-414-4964

<p>事業名</p>	<p>京の農林水産業イノベーション事業費 京力農場づくり事業費</p>		
<p>予算額</p>	<p>125,000千円</p>	<p>新規・継続の別</p>	<p>継続</p>
<p>事業内容</p> <p>（目的 対象 方法等）</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>集落営農組織等の法人化、経営多角化や6次産業化などの取組を支援し、農作業受託や農地集積、契約栽培等を推進することで、集落営農組織等が核となり、中核的な担い手が不足する集落を牽引する力強い農業経営構造への転換を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 集落営農発展型農場づくり事業 法人化や経営多角化、農地集積や高収益型作物の新規導入の推進等、集落営農組織等の経営基盤強化に必要な取組を支援</p> <p>①農地集積型 ※要件：中核的担い手が不足する集落から新たに農地を5ha以上集積、高収益型作物の生産及び販売又は加工 等</p> <p>②京野菜生産拡大型 ※要件：需要が高い京野菜を新たに30a以上生産、生産と出荷調整の分業化体制の確立 等</p> <p>(2) 企業的農業経営体づくり事業 6次産業化による農業経営体の経営強化を、ビジネスプランの作成・ブラッシュアップや施設・機械整備助成により支援</p> <p>①農業経営体育成事業 6次産業化などにより販売金額1億円を目指す農業法人等の取組を支援</p> <p>②農企業者育成事業 営農の規模拡大により販売金額2千万円を目指す農業者等の取組を支援 ※要件：現状の20%以上の農地を集積かつ、新規就農研修生の受入れ又は新規に1名を雇用</p>		
<p>担当課名</p>	<p>経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当</p>	<p>課・担当 電話番号</p>	<p>075-414-4908</p>

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 京都農業経営強化事業費																																				
予算額	208,600千円 （うち2月補正 40,000千円）	新規・継続の別	新規																																		
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 外食産業等の企業ニーズと生産者を直接結びつけ、マーケットインによる儲かる農業を実現 2 事業概要 （単位：千円）																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #ffff00;"> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">戦 略</th> <th style="width: 40%;">事 項</th> <th style="width: 10%;">予算額</th> <th style="width: 30%;">事業の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>販 売</td> <td>ブランド戦略</td> <td>地理的表示保護(GI)制度取得促進事業費</td> <td>1,000</td> <td>・生産者団体が行うGI登録を支援</td> </tr> <tr> <td>マッチング</td> <td>BtoBマッチング戦略</td> <td>マーケットイン型農業づくり事業</td> <td>7,000</td> <td>・外食産業と生産者の結びつけを支援</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">生産・流通</td> <td>グループ化戦略</td> <td>生産・流通イノベーション事業 (農業法人等販売力強化)</td> <td>6,000</td> <td>・農業法人等のネットワーク構築による販売支援</td> </tr> <tr> <td>6次産業化戦略</td> <td>生産・流通イノベーション事業 (一次処理・加工整備強化、京野菜等生産力強化)</td> <td>154,600</td> <td>・生産者の一次処理・加工用設備等の整備・導入支援 ・ブランド京野菜等の生産力強化への支援</td> </tr> <tr> <td>ICT農業戦略</td> <td>京のICT農業プロジェクト事業費<2月補正></td> <td>40,000</td> <td>・ICT活用による京都米・宇治茶・京野菜・酪農等生産管理の高度化、効率化</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合 計</td> <td>208,600</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				区 分	戦 略	事 項	予算額	事業の概要	販 売	ブランド戦略	地理的表示保護(GI)制度取得促進事業費	1,000	・生産者団体が行うGI登録を支援	マッチング	BtoBマッチング戦略	マーケットイン型農業づくり事業	7,000	・外食産業と生産者の結びつけを支援	生産・流通	グループ化戦略	生産・流通イノベーション事業 (農業法人等販売力強化)	6,000	・農業法人等のネットワーク構築による販売支援	6次産業化戦略	生産・流通イノベーション事業 (一次処理・加工整備強化、京野菜等生産力強化)	154,600	・生産者の一次処理・加工用設備等の整備・導入支援 ・ブランド京野菜等の生産力強化への支援	ICT農業戦略	京のICT農業プロジェクト事業費<2月補正>	40,000	・ICT活用による京都米・宇治茶・京野菜・酪農等生産管理の高度化、効率化	合 計			208,600	
	区 分	戦 略	事 項	予算額	事業の概要																																
	販 売	ブランド戦略	地理的表示保護(GI)制度取得促進事業費	1,000	・生産者団体が行うGI登録を支援																																
	マッチング	BtoBマッチング戦略	マーケットイン型農業づくり事業	7,000	・外食産業と生産者の結びつけを支援																																
	生産・流通	グループ化戦略	生産・流通イノベーション事業 (農業法人等販売力強化)	6,000	・農業法人等のネットワーク構築による販売支援																																
6次産業化戦略		生産・流通イノベーション事業 (一次処理・加工整備強化、京野菜等生産力強化)	154,600	・生産者の一次処理・加工用設備等の整備・導入支援 ・ブランド京野菜等の生産力強化への支援																																	
ICT農業戦略		京のICT農業プロジェクト事業費<2月補正>	40,000	・ICT活用による京都米・宇治茶・京野菜・酪農等生産管理の高度化、効率化																																	
合 計			208,600																																		
担当課名 経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当 流通・ブランド戦略課 ブランド推進担当 農 産 課 研究普及担当 京野菜振興担当 課・担当 電話番号 075-414-4908 075-414-4941 075-414-4968 075-414-4944																																					

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 京都6次産業プロジェクト戦略事業費																																										
予算額	49,900千円	新規・継続の別	継続																																								
事業内容 （目的対象方法等）	<p>1 趣 旨 産地と食品関連企業が連携した新商品開発や「学ぶ・食べる・買う」の機能をもつ「京野菜ランド」の販売力強化等6次産業化の取組を支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) プロジェクト活動支援費 27,700千円 食品関連企業と農林漁業者で構成するプロジェクトの取組を、「京の農業応援隊」による伴走や加工技術、マーケティング等の専門家派遣により支援</p> <table border="1" data-bbox="403 893 1398 1216"> <tr> <td>補助対象者</td> <td colspan="3">食品関連企業と農林漁業者で構成するプロジェクト</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td colspan="3">商品開発に必要な試作のための原材料費、加工品開発用機器のリース、分析・検査委託、販路開拓等に要する経費</td> </tr> <tr> <td>補助要件</td> <td colspan="3">〔 京都6次産業プロジェクト計画の策定 企業と産地が一体となった取組の実施 府内産農林水産物の新たな需要拡大の取組 等 〕</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td colspan="3">1/3等（補助上限額：原則2,500千円/3年）</td> </tr> </table> <p>(2) 条件整備支援事業費 10,000千円</p> <table border="1" data-bbox="403 1272 1398 1442"> <tr> <td>補助対象者</td> <td colspan="3">食品関連企業（中小企業）</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td colspan="3">加工製造施設等の整備</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td colspan="3">3/10（補助上限額：10,000千円）</td> </tr> </table> <p>(3) 京野菜ランド拡大・強化事業費 10,000千円 「学ぶ、食べる、買う」の機能をもつ「京野菜ランド」の拡大と機能強化を支援</p> <table border="1" data-bbox="403 1561 1398 1785"> <tr> <td>補助対象者</td> <td colspan="3">京野菜ランドへの登録を目指す直売所 等</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>イトイコーナーの整備 POSシステム導入等</td> <td>食農体験施設整備 等</td> <td>残留農薬検査 衛生講習費用等</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>1/2（補助上限： 2,000千円）</td> <td>1/2（補助上限： 1,000千円）</td> <td>2/3（補助上限： 100千円）</td> </tr> </table> <p>(4) 京都水産物高品質化事業費 2,200千円 岩がきの生産効率の改善や出荷規格の厳格化による高付加価値化を支援</p>			補助対象者	食品関連企業と農林漁業者で構成するプロジェクト			補助対象経費	商品開発に必要な試作のための原材料費、加工品開発用機器のリース、分析・検査委託、販路開拓等に要する経費			補助要件	〔 京都6次産業プロジェクト計画の策定 企業と産地が一体となった取組の実施 府内産農林水産物の新たな需要拡大の取組 等 〕			補助率等	1/3等（補助上限額：原則2,500千円/3年）			補助対象者	食品関連企業（中小企業）			補助対象経費	加工製造施設等の整備			補助率	3/10（補助上限額：10,000千円）			補助対象者	京野菜ランドへの登録を目指す直売所 等			補助対象経費	イトイコーナーの整備 POSシステム導入等	食農体験施設整備 等	残留農薬検査 衛生講習費用等	補助率	1/2（補助上限： 2,000千円）	1/2（補助上限： 1,000千円）	2/3（補助上限： 100千円）
補助対象者	食品関連企業と農林漁業者で構成するプロジェクト																																										
補助対象経費	商品開発に必要な試作のための原材料費、加工品開発用機器のリース、分析・検査委託、販路開拓等に要する経費																																										
補助要件	〔 京都6次産業プロジェクト計画の策定 企業と産地が一体となった取組の実施 府内産農林水産物の新たな需要拡大の取組 等 〕																																										
補助率等	1/3等（補助上限額：原則2,500千円/3年）																																										
補助対象者	食品関連企業（中小企業）																																										
補助対象経費	加工製造施設等の整備																																										
補助率	3/10（補助上限額：10,000千円）																																										
補助対象者	京野菜ランドへの登録を目指す直売所 等																																										
補助対象経費	イトイコーナーの整備 POSシステム導入等	食農体験施設整備 等	残留農薬検査 衛生講習費用等																																								
補助率	1/2（補助上限： 2,000千円）	1/2（補助上限： 1,000千円）	2/3（補助上限： 100千円）																																								
担当課名	食の安心・安全推進課 流通・ブランド戦略課 水産課	食育・地産地消担当 農業流通・販売戦略担当 漁政企画担当	課・担当 電話番号 075-414-5656 075-414-4964 075-414-4992																																								

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 畜産・酪農収益力強化事業費		
予算額	29,310千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府内産牛肉の高品質化及び飼料コストの低減を図ることで畜産・酪農経営の収益力を強化</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京都ビーフ生産拡大事業費 13,696千円</p> <p>①畜産センター礎高原牧場を活用した高品質和牛の生産拡大</p> <p>農家の受胎不全牛を預かり、リハビリ放牧、高品質種雄牛の精液を交配し、妊娠牛として農家に返却</p> <p>②交雑種（F1）雌牛を活用した和牛子牛増産</p> <p>安価で大型の交雑種を新たに導入し、受精卵移植を用いて双子を生産することで和牛子牛を効率的に生産し繁殖農家に供給</p> <p>(2) 酪農生産率向上対策事業費 1,000千円</p> <p>雌を妊娠する性判別精液を乳用雌牛に交配し、後継牛となる乳用雌子牛を増頭させるため、乳用雌牛への性判別精液の掛かり増し経費を補助</p> <p>(3) 稲WCS増産事業費 14,614千円</p> <p>飼料コストを削減し、畜産・酪農経営の収益力アップのために稲WCS生産・調整用の機械を導入する農家を支援</p> <p>・補助率：1／4</p>		
担当課名	畜産課 畜産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4983

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 「おいしい京都」府内戦略事業費		
予算額	34,795千円 (うち2月補正 24,800千円)	新規・継続の別	新規
事業内容	<p>1 趣 旨 府内において、きめ細やかな消費拡大策による農林水産物の販売戦略を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 府内における京野菜等の魅力発信・消費拡大 28,995千円 (うち2月補正 19,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おいしい京都」の魅力を府内各地に向かって発信するため、府内産農林水産物をPRする食のイベントを開催 ・府内の量販店等において京野菜専用コーナー（京野菜マルシェ）を設置し、京野菜等の販売力を強化 ・「京の食文化ミュージアム あじわい館」における食文化と府内産農林水産物の情報発信 <p>② 次代を担うブランド品目の育成と認証体制の整備 5,800千円 (うち2月補正 5,800千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次代を担うブランド品目（候補）について、レシピの作成、料理レシピサイトを活用して広く情報を発信し、知名度の向上を図る。 ・府内産農林水産物のブランド認証体制の整備及び畜産物のブランド化を推進 		
担当課名	流通・ブランド戦略課 ブランド推進担当 畜産課 畜産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4941 075-414-4983

平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 「おいしい京都」首都圏戦略事業費＜2月補正＞		
予算額	14,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 メディア等の発信力が高い首都圏における京野菜等の需要拡大策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>① 首都圏市場における京野菜の需要拡大 11,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度に築地市場が豊洲新市場に移転するのを契機に、豊洲新市場の主な顧客である料飲店及び加工業者などを対象として新たな需要を開拓 ・首都圏有名百貨店や高級スーパーマーケットに京野菜の専用販売コーナーを設置（京野菜マルシェ）し、夏と秋に重点的に販売促進（京野菜マルシェ）を展開 ・京野菜をはじめとした府内産農林水産物を利用した料理を提供し、その魅力を発信する「旬の京野菜提供店」の認定を拡大 ・首都圏における京野菜等の需要拡大を戦略的に推進する人材を配置 <p>② 「おいしい京都」フェアの開催 3,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京のこだわり畜産物や丹後産海産物を都内有名百貨店等で京野菜とともにPR ・宇治茶をおいしく淹れ、その魅力を伝える「宇治茶カフェ」を首都圏で拡大 		
担当課名	流通・ブランド戦略課 農産課 畜産課	ブランド推進担当 宇治茶・特産振興担当 畜産振興担当	課・担当 電話番号 075-414-4941 075-414-4944 075-414-4983

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 「おいしい京都」世界戦略事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都の食材や産地への関心を高め、インバウンドと輸出の拡大につながる好循環を確立し、農村地域の所得を増大</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 「京づくし料理」でインバウンドおもてなし事業 1,000千円</p> <p>京の食材・産地・食文化に触れるファムトリップへ海外の和食レストランシェフやブロガーを招へいし、海外に向けて「Kyoto Beef 雅」や京の酒、京野菜、宇治茶等の魅力をその産地と共に発信することで、府内産農畜産物の需要を拡大</p> <p>(2) 「Kyoto Beef 雅」輸出拡大事業 2,000千円</p> <p>「Kyoto Beef 雅」の知名度向上及び輸出拡大</p> <p>①海外商流の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外での試食会の開催 ・ 輸出コンサルタントの設置 <p>②海外でのブランドの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ PR資材の作成 ・ 海外での商標出願 		
担当課名	畜産課 畜産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4983

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 丹後10次産業化拠点づくり事業費		
予算額	43,000千円 (うち2月補正 39,700千円)	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>丹後10次産業化の拠点と位置付ける丹後王国「食のみやこ」において、食人材の育成、観光拠点としての魅力アップ及び農業ビジネスを推進し、「農」と「観光」のクロスオーバー産業を育成</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 人材育成推進事業費 6,000千円<2月補正 6,000千円></p> <p>① 農林漁業者、料理人・サービス人材、丹後農業実践型学舎生、海の民学舎生の加工・販売・観光・調理などの実践研修</p> <p>② 学生レストラン（1 dayレストラン）の開催</p> <p>(2) 観光拠点づくり事業費 33,000千円<2月補正 33,000千円> 園の魅力を高めるための施設（通路等への雨よけ、駐車場）整備</p> <p>(3) 農業ビジネス推進事業費 4,000千円<2月補正 700千円> 農林漁業者、加工事業者等の連携を強化し、魅力ある丹後地域の「食」を生かした農業ビジネスを推進</p>		
担当課名	経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成担当	課・担当 電話番号	075-414-4902

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 京都農人材育成総合対策事業費		
予算額	537,588千円 (うち2月補正 6,000千円)	新規・継続の別	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨 攻めの農業への転換を図るため、オール京都体制で「京都農人材育成センター」を設置し、京の農業応援隊（農業改良普及センターなど）による技術研修などの伴走支援に加え、発展段階に応じた経営研修を一体的に実施することで、高度な経営感覚を持つ農人材を育成 <京都農人材育成センターの構成（予定）> 京都府、市町村、近畿農政局、JAグループ、農業農村創生センター（農業会議、アグリ21）他</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京都農人材育成センター事業 76,402千円</p> <p>①人材確保事業 「農林水産業ジョブカフェ」「担い手養成実践農場」により、新規就農・就業の相談から体験・研修・就農・就業までを支援</p> <p>②人材育成事業 農業者のそれぞれの発展段階に応じた研修を企画、実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○就農者：就農直後の営農や経営の基礎から労務管理など法人経営への移行を支援するための知識の習得など ○経営者：法人経営後のマネジメント力や企業的経営を可能とする経営分析力などの習得 ○就業者：農薬や安全作業などの基礎知識や栽培管理、販売管理などのスキルアップのための統一研修 <p>(2) 人材育成支援事業 461,186千円</p> <p>①新規就農者支援事業 (368,600千円) 研修中や就農直後の生活を給付金で支援</p> <p>②認定農業者等支援事業 (25,759千円) アドバイザー派遣などによる法人化支援</p> <p>③農業ビジネス支援事業 (44,092千円) 専門家派遣による輸出や販売力強化支援</p> <p>④農業後継者定着促進事業 (16,735千円) 就農研修資金の償還に対する助成</p> <p>⑤人材育成推進事業（再掲）<2月補正> (6,000千円) 丹後王国「食のみやこ」での食人材育成</p>		
担当課名	経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成担当 農業ビジネス担当	課・担当 電話番号	075-414-4902 075-414-4908

平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 京都次世代育成学舎事業費		
予算額	96,960千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府内の高等教育機関や試験研究機関等が一体となって、農林水産業を支える次代の担い手を育成</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 農業経営実践型学舎事業費 88,490千円 丹後国営開発農地において、担い手養成実践農場の仕組みを活用し、大規模営農技術や加工・流通・販売の総合的な実践研修を実施</p> <p>(2) 畜産経営継承支援事業費 3,250千円 担い手の高齢化や飼料価格が高騰する中、初期投資の大きい酪農の経営継承を推進するため、新規就農者に対し、実践的な技術・経営研修を実施</p> <p>(3) 「林業の星」育成事業費 1,320千円 スキルアップを目指す意欲ある若い林業の担い手について、習得・体得した林業技術や知識等を客観的に評価する技能検定を実施</p> <p>(4) 海の民学舎事業費 3,900千円 新規就業希望者に対し、実践的な講義・実習を実施するとともに、漁村定着を支援</p>		
担当課名	経営支援・担い手育成課 新規就業・人材育成担当 畜産課 畜産振興担当 水産課 漁政企画担当 林務課 企画・計画担当	課・担当 電話番号	075-414-4902 075-414-4983 075-414-4992 075-414-5016

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 農林女子の活躍支援事業費										
予算額	15,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 農林業に従事する女性（農林女子）を農林業の重要な担い手として育成するため、農林女子の職場環境を整備し、女性向けの機能性商品を開発</p> <p>2 事業概要</p> <p>（1）元気な女性雇用促進事業費 10,000千円 女性の雇用を促進し、農業ビジネスや経営規模拡大に取り組む農業経営体に対する支援</p> <table border="1" data-bbox="383 963 1460 1232"> <tr> <td>補助対象者</td> <td>販売額2千万円以上を目指す農業経営体</td> </tr> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>農業生産機械、加工施設、女性の雇用促進に向けた職場環境整備費等</td> </tr> <tr> <td>補助要件</td> <td>女性の雇用等を一定拡大すること</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>40%以内</td> </tr> </table> <p>（2）京の農林女子パワーアップ支援事業費 5,000千円 女性が農業に参入・従事しやすいよう軽量剪定バサミや農林女子用作業服など、企業と連携し女性向け商品を開発</p>			補助対象者	販売額2千万円以上を目指す農業経営体	補助対象経費	農業生産機械、加工施設、女性の雇用促進に向けた職場環境整備費等	補助要件	女性の雇用等を一定拡大すること	補助率	40%以内
補助対象者	販売額2千万円以上を目指す農業経営体										
補助対象経費	農業生産機械、加工施設、女性の雇用促進に向けた職場環境整備費等										
補助要件	女性の雇用等を一定拡大すること										
補助率	40%以内										
担当課名	経営支援・担い手育成課 流通・ブランド戦略課	農業ビジネス担当 農業流通・販売戦略担当	課・担当 電話番号 075-414-4908 075-414-4964								

平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 林業「森世紀」創造戦略事業費		
予算額	1,729,076千円 (うち2月補正 1,000千円)	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府内の森林資源が伐期を迎える好機を捉え、府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 府内産木材需要拡大事業費 264,915千円【1-14-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費 ○木造公共施設等整備事業費 ○府民利用施設等木質化事業費 ○公募型木のまちづくり事業費 等 <p>(2) 府内完結型木材産業構築事業費 638,346千円【1-14-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○CLT加工施設立地推進費 ○木材加工施設等整備強化事業費 ○木材需給調整機能強化促進事業費 <p>(3) 木材生産パイオニア事業費 518,815千円【1-14-3】 (うち2月補正 1,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○間伐材生産強化事業費 ○林業クラスター創造事業費 ○未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費 ○府民参加型里山ふれあい事業費 等 <p>(4) 豊かな森を育てる府民税市町村交付金 307,000千円</p>		
担当課名	林務課 企画・計画担当 林業振興担当 木材産業担当 モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 モデル材推進担当 森林保全課 森林土木担当	課・担当 電話番号	075-414-5016 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5005 075-414-5028

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 府内産木材需要拡大事業費【川下対策】		
予算額	264,915千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府内産木材の率先利用を進め、公共施設や住宅等における需要を拡大するとともに、府民に対し木材利用や木の文化を発信</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費 50,000千円 （「豊かな森を育てる府民税」を一部活用した事業）</p> <p>ウッドマイレージCO₂認証木材を一定量以上使用した住宅、店舗、事務所等の建築（新築及び増改築）に対する、木材使用量に応じた緑の交付金の交付やウッドマイレージCO₂認証木材の需要拡大を図るために林業・木材産業関係団体が実施する普及啓発活動への助成</p> <p>◆ 交付の条件 ○ウッドマイレージCO₂認証木材を新築で5m³以上、増改築で1m³以上、内装工事のみで10m²以上使用 ○伝統産品（京銘竹、北山丸太）の使用</p> <p>◆ 交付金の額 <構造材等>使用材積1m³当たり10千円 <内 装 材>使用面積1m²当たり2千円 （多子世帯住宅に限り単価1.5倍にかさ上げ） <伝統産品>使用材積等に関わらず購入金額1/2補助 かつ上限額4万円以内</p> <p>◆ 交付限度額 1戸当たりの交付金の限度額 400千円 （多子世帯住宅に限り限度額600千円）</p> <p>(2) 木造公共施設等整備事業費 85,415千円 府内産木材を使用した木造公共施設等の整備を推進</p> <p>(3) 豊かな森を育てる府民税を活用した森林資源の循環利用・木の文化発信 129,500千円</p> <p>○府民利用施設等木質化事業費 ○公募型木のまちづくり推進事業費 ○京の森と木魅力発信事業費 ○木材6次産業化事業費</p>		
担当課名	林 務 課 企画・計画担当 木材産業担当	課・担当 電話番号	075-414-5016 075-414-5009

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 府内完結型木材産業構築事業費【川中対策】		
予算額	638,346千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府内完結型の木材産業体制の構築のため、大型加工施設立地の支援や木材加工流通施設整備、原木ストック体制の整備を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) CLT加工施設立地推進費 4,000千円</p> <p>○CLT製造技術者育成や事業化に向けたアドバイザー派遣への支援</p> <p>○木材需要拡大を図る「府内産木材販売促進会議（仮称）」の開催</p> <p>(2) 木材加工施設等整備強化事業費 596,046千円</p> <p>合板加工施設や木材チップ供給施設等の整備を支援</p> <p>(3) 木材需給調整機能強化促進事業費 38,300千円</p> <p>原木供給に必要なストック確保のための資金造成やストックヤードの整備を支援</p>		
担当課名	林 務 課 木材産業担当	課・担当 電話番号	075-414-5009

事業名	京の農林水産業イノベーション事業費 木材生産パイオニア事業費【川上対策】		
予算額	518,815千円 （うち2月補正 1,000千円）	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>丹波広域基幹林道の沿線エリアを中心に木材を集中搬出</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 間伐材生産強化事業費 349,815千円</p> <p>○効率的な間伐実施と間伐材出材に向けた路網整備、集積等に対する支援 ○木材の仕分け作業を行う山土場の整備に対する支援 ○効率的な木材の搬出等に必要な機械の整備に対する支援</p> <p>(2) 林業クラスター創造事業費 1,000千円 （うち2月補正 1,000千円）</p> <p>丹波広域基幹林道の沿線エリアにおける先進的施業のモデル的な取組実施に向けた支援</p> <p>(3) 豊かな森を育てる府民税を活用した森林の整備・保全 168,000千円</p> <p>○未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費 ○府民参加型里山ふれあい事業費 ○健やかな森林づくり事業費 ○伝統工芸の森プロジェクト事業費</p>		
担当課名	林 務 課 企画・計画担当 府 有 林 担 当 林 業 振 興 担 当 モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 林業振興推進担当 森林保全課 森林土木担当	課・担当 電話番号	075-414-5016 075-414-5018 075-414-5006 075-414-5005 075-414-5028

「豊かな森を育てる府民税」を活用した事業一覧

(単位:千円)

事業名	事業概要	予算額 (財源は全額繰入金)
府民利用施設等木質化事業費	公共施設等の内装木質化・木製品の導入	58,700
公募型木のまちづくり推進事業費	民間施設での府内産木材のモデル的利用に対する支援	50,800
京の森と木魅力発信事業費	林業や木の文化を発信するイベントの実施等	10,000
木材6次産業化事業費	新たな「木の文化」の魅力をPRする木製品開発支援	10,000
環境にやさしいウッドマイレージ認証木材推進事業費(拡充分・再掲)	少子化対策を踏まえた多子世帯や伝統産業木材を対象に緑の交付金額単価、上限額の引き上げ	9,500
未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費	流木発生のおそれのある危険木の伐採等	120,000
府民参加型里山ふれあい事業費	荒廃した里山の整備を府民公募により実施	33,000
健やかな森林づくり事業費	花粉の少ないスギ、広葉樹の植栽等を支援	10,000
伝統工芸の森プロジェクト事業費	漆等の生産拠点「伝統工芸の森」の造成等	5,000
小 計		307,000
豊かな森を育てる府民税市町村交付金	豊かな森を育てる府民税の趣旨に合致する市町村事業等に対して交付金を交付	307,000
小 計		307,000
合 計		614,000

事業名	京の輝き・こだわり京都米づくり応援事業費		
予算額	44,527千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>酒米等をはじめとした特色ある京都米の産地づくり及び1等米比率向上など消費者を意識したおいしい米づくりを支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京の米産地力強化事業 30,000千円 「京の輝き」をはじめ需要に応じた酒米、特別栽培米や1等米生産の効率化や低コスト化に必要な機械導入を支援 ・補助対象者：農業法人等 ・補助率：4/10以内</p> <p>(2) 京都米「特A」獲得推進事業 1,300千円 食味ランキング「特A」獲得に向けた米の産地拡大の取組を支援 ・補助対象者：協議会等 ・補助率：1/2以内</p> <p>(3) 地域農業振興対策推進事業 13,227千円 地域の需要に応じた土地利用型作物（米、黒大豆、小豆等）生産による水田利活用の推進を図る</p>		
担当課名	農産課 京の米・豆・保険担当	課・担当 電話番号	075-414-4953

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明
健康福祉部
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費		
予算額	31,523千円	新規・継続の別	継続(一部新規)
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣 旨 多発する食品偽装や残留農薬等、府民の食への不安が高まる中、食の安心・安全行動計画改定等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼の回復を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>新 <u>食の安心・安全情報発信</u> (1,000千円) 府民の「食」の総合的な学びの場として教育機関とともに「食の安心・安全府民大学(仮称)」を開講し、食品関連事業者等と連携して幅広い情報を府民に提供することで、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>食品衛生監視指導</u> (14,830千円) 食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査体制を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>食品検査</u> (4,472千円) 府内に流通している食品等の検査を行い、その結果を定期的に公表することにより食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>遺伝子組換え食品検査</u> (4,885千円) DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○ <u>拠点保健所業務管理基準(GLP)導入</u> (4,706千円) GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制の構築、検証体制の整備を図り、検査の信頼性を確保する。</p> <p>○ <u>食品表示パトロール</u> (1,630千円) 産地偽装など食品表示に関する事件が多発する中、関係職員が合同巡回調査を実施することにより、違反事実に対処的かつ迅速に対応し、食の安心・安全を確保する。</p>		
担当課・担当名	生活衛生課 食の安心・安全推進課	食品衛生担当 食の安全担当	課・担当 電話番号 075-414-4773 075-414-5654

事業名	京野菜スクールガーデン事業費		
予算額	2,580千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>小・中学校における学校農園整備等食農体験や学校で食文化の普及活動を行う「きょうと食いく先生」の派遣などを中心に全世代に対する実践型食育活動を支援し、京野菜の将来的な需要喚起を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)エディブルスクールヤード事業 1,000千円</p> <p>①学校農園の整備に係る指導者の派遣 ②学校等へ「きょうと食いく先生」を派遣</p> <p>(2)食育応援団推進事業 450千円</p> <p>①食育応援団員養成講座開催 広く府民に食育の重要性を浸透させるための食育シンポジウムや食育パネルディスカッションの実施</p> <p>②食育応援団活動 食育等の推進のための先進事例紹介セミナーなどを開催</p> <p>(3)市町村食育推進事業 1,130千円</p> <p>市町村の食育推進リーダーの活動などを支援</p> <p>*エディブルスクールヤード 1995年に米カリフォルニア州の公立中学で、学校改革として始まった食育菜園の教育。エコロジーを理解し、自然とかかわり、生命（いのち）の循環を教えるとともに、畑、キッチン、食卓から共感と思いやり、忍耐と自律心を学ぶ。</p>		
担当課名	食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当	課・担当 電話番号	075-414-5656

事業名	食の味 ^み らい故郷づくり事業費		
予算額	2,070千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>保育所や幼稚園等における調理体験など、未来を担う子どもたちへの食育活動により、日常の食育を推進する体制を整備し、子供の味^{みらい}蓄の発育と家庭への食育波及効果を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p><u>(1)食育KIDS応援</u> 1,500千円</p> <p>①保育所及び幼稚園における子ども用調理器具の貸出支援 ②「食育のたね交付金」によるNPOや任意団体等の食育活動支援</p> <p><u>(2)食育推進計画の漫画化</u> 370千円</p> <p>子どもたちが楽しく食の大切さを理解できるよう漫画化し、広くHP上で掲載する。</p> <p><u>(3)食育活動報告会</u> 200千円</p> <p>食育活動の更なる充実を図るため、食育関係者を対象とした食育活動報告・事例研究会を年4回開催する。</p>		
担当課名	食の安心・安全推進課 食育・地産地消担当	課・担当 電話番号	075-414-5656

事業名	中山間地域等直接支払事業費																													
予算額	575,000千円	新規・継続の別	継 続																											
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 耕作放棄地の増加等により国土の保全、水源のかん養等の多面的機能の低下が懸念される中山間地域等において、農業生産活動の維持を支援し、多面的機能の確保を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)対象地域 地域振興8法（特定農山村・山村・過疎・半島等）及び知事特認地域</p> <p>(2)対象農用地 農振農用地区域内の一団の農用地（1ha以上）であって、以下の基準を満たすもの</p> <p>①急傾斜地（田1/20、畑15度以上）</p> <p>②自然条件により小区画・不整形な田</p> <p>③緩傾斜地（田1/100、畑8度以上）、又は高齢化率・耕作放棄率の高い農用地で市町村長が特に必要と認めるもの</p> <p>(3)対象行為 集落協定等に基づき、5年間以上継続して行われる農業生産活動等</p> <p>(4)対象者 集落協定等に基づき、5年間以上継続して農業生産活動等を行う者</p> <p>(5)実施期間：平成27年度～31年度</p> <p>(6)交付単価 (単位：円/10a)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align:center">急 傾 斜 (田1/20以上、畑15度以上)</th> <th style="text-align:center">緩傾斜等 (田1/100以上、畑8度以上)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>田</td> <td style="text-align:center">21,000</td> <td style="text-align:center">8,000</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td style="text-align:center">11,500</td> <td style="text-align:center">3,500</td> </tr> <tr> <td colspan="3">※加算単価</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align:center">田</td> <td style="text-align:center">畑</td> </tr> <tr> <td>(7)集落連携・機能維持加算</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・集落協定の広域化支援</td> <td style="text-align:center">3,000</td> <td style="text-align:center">3,000</td> </tr> <tr> <td>・小規模・高齢化集落支援</td> <td style="text-align:center">4,500</td> <td style="text-align:center">1,800</td> </tr> <tr> <td>(4)超急傾斜農地保全管理加算</td> <td style="text-align:center">6,000</td> <td style="text-align:center">6,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ただし、農業生産活動等の体制整備として取り組むべき事項を実施しない場合には、上記単価に0.8を乗じた額とする。</p> <p>(7)平成28年度対象見込面積 5,300ha</p>				急 傾 斜 (田1/20以上、畑15度以上)	緩傾斜等 (田1/100以上、畑8度以上)	田	21,000	8,000	畑	11,500	3,500	※加算単価				田	畑	(7)集落連携・機能維持加算			・集落協定の広域化支援	3,000	3,000	・小規模・高齢化集落支援	4,500	1,800	(4)超急傾斜農地保全管理加算	6,000	6,000
		急 傾 斜 (田1/20以上、畑15度以上)	緩傾斜等 (田1/100以上、畑8度以上)																											
田	21,000	8,000																												
畑	11,500	3,500																												
※加算単価																														
	田	畑																												
(7)集落連携・機能維持加算																														
・集落協定の広域化支援	3,000	3,000																												
・小規模・高齢化集落支援	4,500	1,800																												
(4)超急傾斜農地保全管理加算	6,000	6,000																												
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906																											

事業名	中山間地域特産物生産応援事業費		
予算額	35,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔 目的対象方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>収入維持・確保による農業生産活動の継続を図るため、実需者からの要望のある品目や新たな「地産地商」品目などの導入を支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>需要に応じた地域特産物づくりの取組を、普及指導員等の伴走により支援</p>		
	補助対象者	地域振興5法（特定農山村・山村・過疎・半島等）の地域内にある集落	
補助対象経費	品目導入（産地づくり）に必要な種苗・資材等購入、技術研修、農業機械導入、販促活動や商品開発に要する経費		
補助要件	地域特産物生産計画の策定 〔生産者と実需者が一体となった取組の実施 集落ぐるみでの支え合いによる農業生産の継続 等〕		
補助率等	1/2以内（補助上限額：1,500千円/3箇年）		
担当課名	農産課 京の米・豆・保険担当	課・担当 電話番号	075-414-4953

平成28年度 当初予算案主要事項（平成27年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	担い手収益力向上支援事業費＜2月補正＞		
予算額	21,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨</p> <p>中山間地域等において、担い手が経営規模の拡大や府内各地域の資源等に応じた収益性の高い農産物の導入を図る取組を支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>新たに農地を借り受ける担い手の経営規模の拡大等を推進するため、土壌分析・土づくりや試験栽培等の取組を支援</p> <p>・事業実施主体：市町村 ・補助率：定額（5万円/10a以内）</p>		
担当課名	農 産 課 宇治茶・特産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4944

事業名	「命の里」農山漁村里力再生事業費		
予算額	122,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 過疎化・高齢化が進む農山漁村地域において、里の仕事人の伴走支援のもと、集落が連携した人づくりや地域課題解決の取組を総合的に支援し、安全な食料や水の供給など府民生活を支える「命の里」としての維持・再生を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)里の人づくり事業 40,000千円 複数集落の連携や集落とNPO等多様な主体が連携した組織の育成及び活動支援、里の仕事人（府職員）・里の仕掛人（民間人材）・里の公共員（半公半民）の配置・派遣等を実施</p> <p>ア 地域連携組織設立活動支援事業 地域連携組織等の運営・活動に要する経費に対し補助 ○事業主体：地域連携組織 ○補助率：府 1 / 2 以内</p> <p>イ 里力再生推進事業</p> <p>①「里の仕事人」の配置・活動（16名） 地域連携組織等の運営等を支援</p> <p>②「里の仕掛人」の配置・活動（4名） 地域おこしや社会的起業等を実施</p> <p>③「里の公共員」の増員配置・活動（10名） 過疎地域に居住し、地域の維持・発展をサポート</p> <p>(2)むらの活力向上事業 82,500千円 複数集落等が地域ぐるみで意欲的に実践する取組を支援し、府域の均衡ある発展を目指す「海の京都・森の京都・お茶の京都」の実現を支える農山漁村地域の持続的発展を図る。 ○事業主体：地域連携組織等 ○補助率：府 1 / 2 以内（過疎化・高齢化地域は2 / 3 以内） ○支援メニュー：都市農村連携、地域資源活用、生活支援、生きがいづくり</p>		
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

府民生活部
商工労働観光部
農林水産部

事業名	きょう住（ずまい）促進事業費		
予算額	174,730千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 日本全体で人口減少が進む中、定住人口のみならず多様な地域資源を活用した交流人口の増加により、地域の活力の維持向上を図るため、京都へのUIJターンを促進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 京都移住促進事業費 116,270千円 「京都府移住の促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」の制定を契機に、農山漁村地域等の新たな担い手となる移住者を確保し、地域再生を加速化</p> <p>① 移住相談窓口強化事業 大阪、東京に京都移住コンシェルジュを配置し、移住希望者に対し、移住相談から、現地案内、地域定着までを伴走支援</p> <p>② 移住者支援事業 ・ 移住に係る経済的負担を軽減するため、移住者を「税の軽減+補助金の交付+金利負担の軽減」のパッケージで支援 ・ 移住者の移住直後の経費を支援（きょう住応援金）</p> <p>③ 地域受入体制整備促進事業 地域が行う空家調査、移住者受入ビジョンの策定等の移住者受入活動を支援</p> <p>④ 空家農地一体活用促進事業 空家と農地を一体で活用する事業者の施設整備等を支援</p> <p>(2) 地域力再生交付金（移住促進プログラム） 20,000千円 京都移住コンシェルジュ等と連携し、地域団体等が実施する移住の促進を目的とした取組を支援</p> <p>(3) 京都ジョブパーク事業費（UIJターンコーナー） 22,160千円 京都ジョブパークにUIJターンコーナー・ナビを設置し、UIJターン就職を推進</p> <p>(4) 耕作放棄地再生促進事業費 16,300千円 移住者等の営農活動や再生作業等の支援及び京都モデルファーム運動の推進により、耕作放棄地の再生・活用を促進</p>		
担当課名	府民力推進課 地域力再生担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 農村振興課 地域活性化担当 経営支援・担い手育成課 農地担当	課・担当 電話番号	075-414-4452 075-682-8913 075-414-4906 075-414-4910

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

農 林 水 産 部

事業名	きょう住（ずまい）促進事業費 京 都 移 住 促 進 事 業 費														
予算額	116,270千円	新規・継続の別	新規												
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>「京都府移住の促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」の制定を契機に、農山漁村地域等の新たな担い手となる移住者を確保し、地域再生を加速化</p> <p>2 事業概要</p> <p>市町村長の申出を受けて指定する「移住促進特別区域」内における、受入体制の整備及び移住者の経済的負担の軽減を重点的に支援</p> <p>(1) 移住相談窓口強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪、東京に京都移住コンシェルジュを配置し、移住希望者に対し、移住相談から、現地案内、地域定着までを伴走支援(大阪窓口:週2日→週3日に拡充) ○ 空家及び農地情報を一元的に発信するポータルサイトの開設 <p>(2) 移住者支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 移住に係る経済的負担を軽減するため、移住者をパッケージで支援 <table border="1" data-bbox="399 1187 1468 1422"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>空家改修補助</th> <th>金利負担軽減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象経費</td> <td>取得又は賃貸した空家の改修に要する経費</td> <td>空家等の取得・改修に必要な資金調達に係る金利負担</td> </tr> <tr> <td>補助率等</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">府1/2、市町村1/2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>補助対象事業費 上限 1,800千円/戸</td> <td>借入限度額:10,000千円 ※金融機関の融資制度活用者</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※ 条例に規定する「登録空家」及び「登録農地」の取得・改修が対象 ※ あわせて、条例に基づき、不動産取得税の軽減(1/2)を実施 ○ きょう住応援金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住者の移住直後の経費の一部を支援 ・ 市町村が実施する移住奨励金等と同額を補助(上限 50万円) <p>(3) 地域受入体制整備促進事業</p> <p>地域が行う空家調査、移住者受入ビジョンの策定等の移住者受入活動を支援 補助率等:府1/2、市町村1/2(補助対象事業費:上限 500千円)</p> <p>(4) 空家農地一体活用促進事業</p> <p>空家と農地を一体で活用する事業者の施設整備等を支援 補助率等:1/3(補助対象事業費:上限 6,000千円)</p>			区 分	空家改修補助	金利負担軽減	補助対象経費	取得又は賃貸した空家の改修に要する経費	空家等の取得・改修に必要な資金調達に係る金利負担	補助率等	府1/2、市町村1/2			補助対象事業費 上限 1,800千円/戸	借入限度額:10,000千円 ※金融機関の融資制度活用者
区 分	空家改修補助	金利負担軽減													
補助対象経費	取得又は賃貸した空家の改修に要する経費	空家等の取得・改修に必要な資金調達に係る金利負担													
補助率等	府1/2、市町村1/2														
	補助対象事業費 上限 1,800千円/戸	借入限度額:10,000千円 ※金融機関の融資制度活用者													
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906												

平成28年度 当初予算案主要事項(平成27年度2月補正含む)説明

農 林 水 産 部

事業名	きょう住（ずまい）促進事業費 耕作放棄地再生推進事業費		
予算額	16,300千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 「京都府移住の促進のための空家及び耕作放棄地等活用条例」の制定を契機に、移住者等の営農活動や再生作業等の支援及び京都モデルファーム運動の推進により、耕作放棄地の再生・活用を促進</p> <p>2 事業概要 市町村長の申出を受けて指定する「移住促進特別区域」内における、農地活用及び耕作放棄地の再生・活用の取組を重点的に支援</p> <p>(1) 地域農地活用支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 移住者を受け入れ、営農指導を行う地域による営農指導者の設置を支援 補助率等：府 1/2、市町村 1/2 （補助金額：20千円/月） ○ 半農半X・週末農家育成のための指導者付き農業体験農園の開設・運営を支援 相談窓口の設置、研修会の開催及びアドバイザーの派遣 <p>(2) 耕作放棄地再生・営農条件整備支援事業 耕作放棄地の再生利用のための移住者等による障害物の除去・整地や簡易な基盤整備を支援 補助率：国 1/2、府 1/5、市町村 1/5</p> <p>(3) 京都モデルファーム推進事業 モデルファーム推進員を設置し、企業・NPO等からの農地相談対応や活動団体、受入集落の掘り起こし及び合意形成等を推進</p>		
担当課名	経営支援・担い手育成課 農地担当	課・担当 電話番号	075-414-4910

平成28年度当初予算案主要事項(平成27年度2月補正予算含む)説明

政策企画部
府民生活部
農林水産部

事業名	「公共員」配置推進費			
予算額	34,470千円 (うち2月補正 7,000千円)	新規・継続の別	継続(一部新規)	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨 地域に居住し、地域課題解決のための公共的役割を担う「公共員」を配置			
	2 事業概要			
	名称(所属)	まちの公共員 (府民生活部)	里の公共員 (農林水産部)	コミュニティ・コンビニ公共員 (政策企画部) <2月補正>
	目的	地域に居住し、多様な主体と協働しながら特定の地域課題に対する解決策の創出と推進をマネジメント	地域に居住し、じっくりと長期的に地域の維持・発展をサポートする人材を増員配置し、京都農村再生運動を推進	「コミュニティ・コンビニ」(小さな拠点の京都モデル)において、地域と企業が連携して行う新しいサービスの構築や運営を担う
	実施手法	府が公募の上、直接雇用(非常勤職員)し、現地に配置		
	配置期間	3年から5年を想定		
	配置数	3名	10名(H27 8名)	4名(新規)
業務内容(例)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ワークショップの開催 ▶ 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催 ▶ 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域の魅力ある資源の活用 ▶ 農林水産業等地場産業の振興 ▶ 高齢者の見守り等地域住民の生活支援 など 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域と企業の連携をつくり、地域生活に資する新サービスの構築・運営など 	
担当課名	計画推進課 府民力推進課 農村振興課	計画・地域担当 地域力再生担当 地域活性化担当	課・担当 電話番号 075-414-4538 075-414-4452 075-414-4906	

事業名	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費		
予算額	36,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶生産の景観形成及び府民運動の拡大を推進</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 宇治茶生産の景観形成</p> <p>① 宇治茶生産景観資産価値向上事業 5,000千円 宇治茶世界文化遺産登録に向けて、国際カンファレンスの開催や登録範囲の中核となるコアゾーンの選定を実施し、推薦書原案を策定</p> <p>② 宇治茶生産景観継承支援事業 30,000千円 宇治茶生産の景観維持のため、「山なり茶園」の景観に配慮した被覆棚などの生産設備の整備等を支援</p> <p>(2) 府民運動の拡大 1,000千円 世界文化遺産気運醸成事業 世界文化遺産登録を応援する府民運動の輪を広げるために、府民の気運醸成、府民協働及び情報発信の取組を推進</p> <p><取組内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇治茶府民カレッジの開設 ・ イコモス関係者の国内招へい 等 		
担当課名	農政課 企画政策担当 農産課 宇治茶・特産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4898 075-414-4944

事業名	宇治茶ブランド力強化事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>「プレミアム宇治茶認証制度」を創設するとともに、消費者目線で味が分かりやすい「お茶の味表現チャート」を作成し、宇治茶の消費拡大を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) プレミアム宇治茶による販売促進の取組支援 「プレミアム宇治茶認証制度」を創設し、高品質な宇治茶の品質を保証</p> <p>(2) 「お茶の味表現チャート」の試作・検証 宇治茶の新しい表示方法として「お茶の味表現チャート」を用いて消費者目線でお茶の味を説明</p> <p>※お茶の味表現チャート：商品の特長を、煎茶は香りと味、玉露は香りとうま味等といった二軸で視覚的に表現したもの</p>		
担当課名	農産課 宇治茶・特産振興担当	課・担当 電話番号	075-414-4944

事業名	茶業研究所機能強化事業費												
予算額	490,000千円	新規・継続の別	継 続										
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>企業・大学等との連携・交流や機能強化を図るため、茶業研究所のリニューアルを実施</p> <p>2 機能強化の概要</p> <p>これまでの新品種育成やお茶の栽培・製造に関する研究に加え、以下の3つの機能強化を実現するために必要な施設・設備を整備</p> <p>① 食品加工や機能性を生かした商品開発 ② 科学的根拠に基づく宇治茶の価値・魅力の発信 ③ 高い経営力と情報発信力を備えた茶業の担い手の育成</p> <p>3 建物の概要</p> <table border="1" data-bbox="343 1294 1458 1832"> <tr> <td>整備場所</td> <td>現在地（宇治市白川中の藪1番地）</td> </tr> <tr> <td>敷地面積</td> <td>45,474㎡（うち建物敷地4,700㎡、試験茶園20,000㎡他）</td> </tr> <tr> <td>構造・規模</td> <td>・本館 オール府内産木材による木造（平屋）950.91㎡ ※一部、CLT（直交集成板）を採用 ・製茶棟 同 上（平屋）668.44㎡</td> </tr> <tr> <td>施設構成</td> <td>・本館 オープンラボ、交流室・資料室、茶審査室、等 ・製茶棟 てん茶2ライン、揉み茶ライン、手揉み室、等</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>490,000千円 （²⁸～²⁹債務負担行為額 589,000千円） ※ 工期：28～29年度</td> </tr> </table>			整備場所	現在地（宇治市白川中の藪1番地）	敷地面積	45,474㎡（うち建物敷地4,700㎡、試験茶園20,000㎡他）	構造・規模	・本館 オール府内産木材による木造（平屋）950.91㎡ ※一部、CLT（直交集成板）を採用 ・製茶棟 同 上（平屋）668.44㎡	施設構成	・本館 オープンラボ、交流室・資料室、茶審査室、等 ・製茶棟 てん茶2ライン、揉み茶ライン、手揉み室、等	事業費	490,000千円 （ ²⁸ ～ ²⁹ 債務負担行為額 589,000千円） ※ 工期：28～29年度
整備場所	現在地（宇治市白川中の藪1番地）												
敷地面積	45,474㎡（うち建物敷地4,700㎡、試験茶園20,000㎡他）												
構造・規模	・本館 オール府内産木材による木造（平屋）950.91㎡ ※一部、CLT（直交集成板）を採用 ・製茶棟 同 上（平屋）668.44㎡												
施設構成	・本館 オープンラボ、交流室・資料室、茶審査室、等 ・製茶棟 てん茶2ライン、揉み茶ライン、手揉み室、等												
事業費	490,000千円 （ ²⁸ ～ ²⁹ 債務負担行為額 589,000千円） ※ 工期：28～29年度												
担当課名	流通・ブランド戦略課 研究普及担当	課・担当 電話番号	075-414-4968										

事業名	農と環境を守る地域協働活動支援事業費								
予算額	1,110,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 趣 旨 地域ぐるみでの地域資源の基礎的保全活動、質的向上活動や、施設の長寿命化のための活動を支援することで、農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮や、地域コミュニティの構築による地域力再生を図る。								
	2 事業概要								
	事業区分	事業内容							
	農地維持 支 払 (392,250千円)	農地法面の草刈、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動及び農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、保全管理構想の作成等への支援 <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">支援単価</td> <td>田</td> <td>3,000円/10a</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>2,000円/10a</td> </tr> <tr> <td>草地</td> <td>250円/10a</td> </tr> </table>		支援単価	田	3,000円/10a	畑	2,000円/10a	草地
支援単価	田	3,000円/10a							
	畑	2,000円/10a							
	草地	250円/10a							
資源向上 支 払 (共同活動) (215,590千円)	地域資源の質的向上を図る共同活動（水路、農道、ため池の軽微な補修、農村環境保全活動の幅広い展開等）への支援 <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">支援単価</td> <td>田</td> <td>2,400円/10a</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>1,440円/10a</td> </tr> <tr> <td>草地</td> <td>240円/10a</td> </tr> </table> ※農地・水保全管理支払の5年以上継続地区は7.5割単価 長寿命化に取り組む地区は7.5割単価		支援単価	田	2,400円/10a	畑	1,440円/10a	草地	240円/10a
支援単価	田	2,400円/10a							
	畑	1,440円/10a							
	草地	240円/10a							
資源向上 支 払 (長寿命化) (502,160千円)	水路や農道などの施設の老朽化部分の補修や更新への支援 <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">支援単価</td> <td>田</td> <td>4,400円/10a</td> </tr> <tr> <td>畑</td> <td>2,000円/10a</td> </tr> <tr> <td>草地</td> <td>400円/10a</td> </tr> </table>		支援単価	田	4,400円/10a	畑	2,000円/10a	草地	400円/10a
支援単価	田	4,400円/10a							
	畑	2,000円/10a							
	草地	400円/10a							
担当課名	農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4906						

事業名	京都モデルフォレスト推進事業費		
予算額	5,500千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>森林所有者、ボランティア団体、NPO、企業、大学、行政等が連携した府民参画、府民協働による多様な森林づくりを推進するとともに、府民みんなで京都の森を守り育む「京都モデルフォレスト運動」の推進を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 府民参加型モデルフォレスト推進事業 府民参加の森林づくり活動を推進するとともに、(公社)京都モデルフォレスト協会が行う取組を支援</p> <p>(2) 森づくり交流促進事業 モデルフォレスト活動に関心のあるNPOや企業等と地域とのマッチングや森林づくり活動団体等の交流を促進</p>		
担当課名	モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 モデルフォレスト推進担当	課・担当 電話番号	075-414-5005

事業名	全 国 育 樹 祭 開 催 費																					
予算額	329,000千円	新規・継続の別	新規																			
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 「森の京都博」の中核イベントとして「第40回全国育樹祭」を開催し、次世代へつなげる京都の森の文化を府内外に発信</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) お手入れ行事 皇族殿下による全国植樹祭でのお手植え木のお手入れ行事の開催 開催日：10月8日（土） 会 場：山城総合運動公園ふれあいの森（宇治市）</p> <p>(2) 式典行事 京都の文化・森の京都の伝統の粋を凝らした設えや舞台演出による式典の開催 開催日：10月9日（日） 会 場：府民の森ひよし（南丹市）</p> <p>(3) 記念・併催行事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>行事名</th> <th>場 所</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">10月8日(土)</td> <td>国際森林シンポジウム</td> <td>ガレリアかめおか (亀岡市)</td> <td>先進的・国際的な観点から林業の現在と未来を見つめるシンポジウムを開催</td> </tr> <tr> <td>全国緑のこどもサミット</td> <td>中丹文化会館 (綾部市)</td> <td>森の文化の未来を担う緑の少年団が集うサミットを開催</td> </tr> <tr> <td>10月9日(日)、 10月10日(月)</td> <td>森林・林業・環境機械 展示実演会</td> <td>長田野工業団地 アネックス京都三和 (福知山市)</td> <td>最先端の森林・林業機械が一堂に会する実演会を開催</td> </tr> <tr> <td>10月10日(月)</td> <td>森の京都エクスカー ション</td> <td>京丹波町コース、 京都市コース</td> <td>森の京都エリアの魅力を体感するエクスカーションを開催</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	行事名	場 所	内 容	10月8日(土)	国際森林シンポジウム	ガレリアかめおか (亀岡市)	先進的・国際的な観点から林業の現在と未来を見つめるシンポジウムを開催	全国緑のこどもサミット	中丹文化会館 (綾部市)	森の文化の未来を担う緑の少年団が集うサミットを開催	10月9日(日)、 10月10日(月)	森林・林業・環境機械 展示実演会	長田野工業団地 アネックス京都三和 (福知山市)	最先端の森林・林業機械が一堂に会する実演会を開催	10月10日(月)	森の京都エクスカー ション	京丹波町コース、 京都市コース	森の京都エリアの魅力を体感するエクスカーションを開催
	開催日	行事名	場 所	内 容																		
10月8日(土)	国際森林シンポジウム	ガレリアかめおか (亀岡市)	先進的・国際的な観点から林業の現在と未来を見つめるシンポジウムを開催																			
	全国緑のこどもサミット	中丹文化会館 (綾部市)	森の文化の未来を担う緑の少年団が集うサミットを開催																			
10月9日(日)、 10月10日(月)	森林・林業・環境機械 展示実演会	長田野工業団地 アネックス京都三和 (福知山市)	最先端の森林・林業機械が一堂に会する実演会を開催																			
10月10日(月)	森の京都エクスカー ション	京丹波町コース、 京都市コース	森の京都エリアの魅力を体感するエクスカーションを開催																			
担当課名	モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 全国育樹祭企画担当	課・担当 電話番号	075-414-5012																			

事業名	京都モデルフォレスト運動10周年記念事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>全国育樹祭開催と連携し、京都モデルフォレスト運動10周年記念として、次代を担う子どもたちをはじめ、府民の森づくり活動への参加を促進</p> <p>2 事業概要</p> <p>（公社）京都モデルフォレスト協会が実施する京都モデルフォレスト運動10周年を記念した取組やこれからの10年を見据えた取組を展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国育樹祭と連携した記念シンポジウムの開催 ・10周年記念誌の発行 ・子どもたちへの森林環境教育の実施（京都の伝統文化と森の関係等） 		
担当課名	モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 モデルフォレスト推進担当	課・担当 電話番号	075-414-5005

事業名	保安林等適正整備事業費		
予算額	474,000千円	新規・継続の別	継 続
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 災害発生が危惧される集落に関わりの深い保安林等において、安心・安全な地域づくりのため、間伐等の森林整備や流木対策及び治山施設の整備等を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 保安林等機能強化事業費 144,000千円</p> <p>① 集落に関わりが深い重要な保安林で間伐等の森林整備を実施</p> <p>② 要適正管理森林等災害予防事業費 要適正管理森林において予防的に行う危険木除去等に対する支援等</p> <p>○ 補助率等 1 / 2 以内（補助上限額：100万円）</p> <p>○ 事業内容 府民の生命・身体に危害を及ぼすおそれを除去するため、危険木の除去等を実施</p> <p>(2) 防災施設整備事業費 210,000千円 山地災害の未然防止のため整備が必要な溪流等で、治山ダム等を設置</p> <p>(3) 未来へつなぐ安心・安全の森づくり事業費 120,000千円</p> <p>1 未来へつなぐ安心・安全の森づくり支援費 地域住民による森林整備活動を支援</p> <p>○ 定額補助 （補助上限額：100万円／箇所）</p> <p>○ 事業内容 地域住民による森林の手入れ、危険木の取り除き等を実施</p> <p>2 未来へつなぐ安心・安全の森づくり整備費 保安林において、府が流木の原因となる危険木の除去等を実施</p>		
担当課名	林 務 課 企画・計画担当	課・担当 電話番号	075-414-5016

事業名	有害鳥獣被害半減総合対策事業費		
予算額	494,400千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>メスジカの捕獲強化やサルの悪質個体の捕獲強化、捕獲の担い手育成、地域ぐるみの防除対策等を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 有害鳥獣の生息数半減 244,000千円 有害鳥獣捕獲、隣接府県との広域捕獲、個体処分、狩猟期の捕獲等に対する支援及び指定管理鳥獣捕獲等事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メスジカ捕獲強化事業 狩猟期の捕獲を強化するため、メスジカの1頭当たりの捕獲補助単価を4千円から5千円に増額するとともに、捕獲頭数の上限を最大10頭から20頭に拡大させて、生息数の半減を目指す <p>(2) 被害半減の推進 238,000千円 防護柵の設置、ニホンザル捕獲強化、クマ剥ぎ被害防止及びバッファゾーンの整備等、防除対策の推進を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニホンザル加害群れ半減緊急対策事業 加害レベルの高い群れについては市町村による個体数調整を支援する一方、人家近くに出没する悪質個体については麻酔銃による捕獲を強化し、生活被害の減少を目指す <p>(3) 担い手倍増等の推進 12,400千円 新規担い手の確保のための勧誘活動や捕獲班員の短期育成研修等の支援</p>		
担当課名	森林保全課 野生鳥獣担当	課・担当 電話番号	075-414-5023

事業名	元気いっぱい水産業推進事業費		
予算額	1,500千円 (うち2月補正 500千円)	新規・継続の別	新規
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>海・川の恵みである水産資源を生かして、地域の活力向上と産業振興を図る。</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)天然鮎の踊る京の川づくり推進事業</p> <p>淀川河口毛馬水門及び府内河川の主要な堰堤において、くみ上げや簡易魚道の設置により、天然鮎の遡上を助け、スポーツフィッシング等に親しむ遊漁者を増やす取組を支援</p> <p>(2)地域連携型水産物生産拡大事業<2月補正></p> <p>「海の京都」の魅力を代表する水産物（丹後とり貝・なまこ）について、試験研究機能を有する京都府と産地を擁する地元（舞鶴市・宮津市）が連携・役割分担し、一層の生産拡大や商品開発に取り組む。</p>		
担当課名	水産課 漁政企画担当	課・担当 電話番号	075-414-4992

環 境 部
農 林 水 産 部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		
予算額	8,245,087千円 (うち2月補正 912,792千円)	新規・継続の別	継 続
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨</p> <p>ブランド京野菜などの生産振興により、京都の農林水産業を未来につなげるため、生産基盤を整備するとともに、農山漁村地域の整備を実施する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>■生産基盤の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業競争力の強化に向けた生産性の高い農地の整備（国営亀岡中部地区、宇治田原町湯屋谷地区等） ・効率的な間伐に必要な路網の整備 ・老朽化の進む施設の長寿命化に向けた整備 <ul style="list-style-type: none"> ○農業水利施設（吹前揚水機場【新規】）、漁港施設 等 <p>■農山漁村地域の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農村集落における污水处理施設の整備（農業集落排水） ・農村を災害から守る排水路、ため池等の整備（巨椋池排水路、稻荷池【新規】等） ・木造公共建築物、木質バイオマス供給施設の整備 ・土砂・立木等の流出を防止する治山ダムの整備 		
担当課名	水環境対策課 計画担当 農村振興課 計画基盤担当 水産課 漁業漁村担当 林務課 林業振興担当 森林保全課 森林土木担当	課・担当 電話番号	075-414-5209 075-414-5048 075-414-4994 075-414-5006 075-414-5028